



年の瀬恒例の全国一斉托鉢にて、浄財を喜捨する子どもの頭を撫で慈しまれる大樹孝啓天台座主猊下(12月1日・比叡山麓坂本)



発行所
比叡山時報社
〒520-0116 大津市坂本本町4220
電話 077-578-0001
振替 00970-2-9732
宗教法人延暦寺事務所
定価 1部110円 年1200円

延暦寺広報

叡山講福聚教会
会報
年度会費(3000円)中
に会報(比叡山時報)
購読料を含む。

令和4年比叡山から
発信する言葉
大悲
万行
すべての行いは大悲から

ホームページから



ご購入は延暦寺

師走を迎え、いよいよ本年も残りわずかとなりました。みなさまにとってどのような一年でしたでしょうか。本年も12月1日には、恒例の天台宗全国一斉托鉢が比叡山麓の坂本でも行われました。托鉢は古来から伝わる出家者の修行のひとつで、僧侶が家々を巡り生活に必要な最低限の食糧などを乞い、また、布施をされた方にとっても功德を積む修行です。お釈迦様がいられた時代から続く修行で、みなさまもタイやスリランカなど仏教国で衣を纏った僧侶が托鉢でお鉢を持って歩いている姿をみたことがあるかもしれません。

天台宗では僧侶が家々の玄関口でお経を唱えお布施をお預かりして、ご家庭の家の安全・新年の御多幸をお祈りいたします。毎年同じお顔を拝見し「また来年もお元気で」と挨拶を交わせるのが私にとって一つの楽しみです。

さて、年末の恒例行事として全国のお寺では仏名会という法要が営まれます。これは別名、三千仏礼拝行と言いまして過去・現在・未来の諸仏のお名前を唱えながら五体投地礼拝をする修行です。この三千仏礼拝行は天台宗のお坊さんの養成機関である比叡山行院でも奉修され、修行僧が大きな声で諸仏の名号を唱え礼拝をします。三千仏礼拝行は悔過行といい、過去世より犯してきた悪業と罪を三世の諸仏に身を投げ懺悔して身心を清める修行です。今年一年の自らの行いを反省し、そして心を清めて新年を迎えるため、全国のお寺で行われています。

悔過というのは、自分が起こした行動・自分の発した言葉や考えたことを心の奥から謝って許しを乞い、心を鎮め清らかなるようになる祈るもので、勤行作法にある、有名な懺悔文も悔過のお経です。愚鈍の私は毎日仏様の御前でお唱えしているのに、清らかなるどころか煩惱を積み重ねているように感じて恥ずかしくなります。

比叡山延暦寺では「自らの仏性に目覚め利他の行いに努めて欲しい」という願いを込め、本年1月1日の幕明けと共に「大悲万行」という言葉を発信いたしました。みなさまは年初に決めた「今年の抱負」を覚えておられるでしょうか。新年を迎え心新たに「今年こそ」と決めたはずが、結局何も出来なかったところか何を決めたのかさえ忘れた方も多いのではないでしょうか。

せめてこの師走の年の瀬、「自分はこの一年で何を為して、何を成せなかったのか」と思い巡らせ、来年はみなさまが今年出来なかったことに挑戦できる素晴らしい年になりますように祈念申し上げます。よいお年をお迎えてください。

何を為して何を成せなかったのか